

INHの耐性の入力について留意点

INH については試験濃度を 2 濃度設定しているが、通常の治療には、0.2 IU/mL を参考にし、1.0 IU/mL は MDR 例で使用可能な薬剤がない場合に参考とする。

通常は、0.2 IU/mL を参考にするので、「0.2 IU/mL 耐性・1.0 IU/mL 感受性」であれば「耐性」と判断する。

但し、この場合でも多剤耐性結核(MDR)の場合、INH も使えるかもしれない薬剤に入る場合がある。

平成 30 年 1 月 10 日 大分県東部保健所 検査課 診療放射線担当作成